



生徒理科研究発表会（熊本県予選会）

10月21日(日)に崇城大学薬学部キャンパスで生徒理科研究発表会が行われました。生徒理科研究発表会は、物理・化学・生物・地学の各部門に分かれ、プレゼンテーション形式で研究成果を発表します。天草高校は生物部門1点、地学部門2点の発表を行いました。テーマと各賞は次の通りです。

- ① 天草のゲンジボタルの発光パターンについて（生物）★部会長賞
- ② 珪藻・花粉分析から天草の海水準変動と古環境を探る（地学）★優秀賞4位 九州大会出場！
- ③ VRを用いた夜間避難訓練（地学）★最優秀賞2位 九州大会出場！

VR 避難訓練と、海水準変動の2班が、2月に行われる九州大会への出場権を獲得しました。



九州大会
出場決定!!

長崎大学水産学部「水産講座 in 天草」（市民講座）

10月23日(火)に、天草信用金庫会議室で行われた「水産講座 in 天草」に、AS クラスの代表生徒4名が参加しました。この市民講座は、長崎大学水産学部と天草信用金庫、天草市役所、地元漁業関係者が産学官交流を目的として実施されており、天草高校と拓心高校は自分たちの研究を地域に伝えてほしいと、特別ゲストとして招いていただきました。

本校の生徒は、天草高校 SSH 事業の紹介と、2つの海に関する研究発表(スナメリと赤潮)を行いました。地域に向け研究発表をすることは、天草高校 SSH の最終形の一つとなっているため、貴重な経験となりました。



ASIとASIIによるポスターセッション

No.	テーマ	分野
3001	天草のメダカの生態系調査と環境づくり	生物学
3002	錦津天主堂を地震から守る	工学
3003	藻から採れる油の増加のための研究	バイオ
3004	波力・潮力を生かした簡易発電機を作る	工学
3005	手洗いは天草生まれの石けんで決まりばい!	化学
3006	トマトのストレス栽培	農学
3007	味覚の定量化	生物学
3008	有明海のスナメリに特有の生態の理由に迫る	生物学
3009	RED MONSTER VS SJK IN AMAKUSA (赤潮の研究)	環境学
3010	ウミホタルの生物発光について	生物学
3011	銀天街の活性化	経済・経営
3012	天草の襦袢を使ったドレッシング作り	起業
3013	Amakusagram ~天草一周ツアー~	観光
3014	外国の人に天草をPRするために	国際関係
3015	天草の企業の変化	起業
3016	移住	行政・政策
3017	島原天草一揆と天草の方言	歴史・語学
3018	天草の特産物	観光
3019	天草のインスタ映えスポット	観光
3020	発達過程における行動心理と犯罪心理	教育
3021	未来の教育を先取り!	起業
3022	天草の行政企画	行政・政策
3023	By high school student try to guide! (錦津天主堂観光案内)	観光
3024	天草を活性化させよう!!	観光
3025	チャンマーの孤児院への物資ボランティア	ボランティア
3026	天草のお茶について	食品
3027	商品開発-天草のみかんを使ったパイ-	食品
3028	天草大王のおいしさ	食品
3029	石橋の耐震性について	工学
3030	ドローンを使った解析とその利用	電子工学
3031	天草に水族館を建てるとしたら	行政・政策
3032	地域ごとの海産物の違い	水産
3033	ヒオウギ貝のnewカラーを作る	水産
3034	天然と養殖の水揚げ量から水産業の今を考える	水産
3035	波力の変化	工学
3036	火山噴火での天草の被害	理学
3037	干潟にいる生物について	理学
3038	海と川の生物の体の違い	理学
3039	植物のどの部分から油が摂れるのか。他の植物からも摂れるのか。	理学
3040	有明海と八代海の違い	理学
3041	なぜ天草にイルカはいるか	理学
3042	メダカについて	理学
3043	中流と下流でのハゼの大きさの違い	理学
3044	琴北町富岡半島の虫塚について	地学
3045	地形と災害の関係、災害避難所について	地形
3046	天草のマイナス面とその対策	環境
3047	熊本市内と天草の医療発達の違い	医療
3048	日焼け止めの代わりに探そう。	医療
3049	液体の違いによる菓子の溶け方	医療
3050	身近なものにはどれだけ汚れがついているのか	医療
3051	発酵食品は体に良いのか。	医療
3052	天草と他県の病院の看護の違いからどんなことが言えるか	医療

10月23日(火)に天草高校体育館で『ASIとASIIのポスターセッション発表会』を実施しました。1年生と2年ASクラスの課題研究中間発表です。各グループが研究内容を発表し、質疑に応えます。聞き手は『相互評価票』で評価まで行います。生徒たちの主体的な活動により活気ある会となりました。天草学連続講義の講師の方々も数名来校していただき、助言をいただきました。次の研究活動に活かしたいと思います。

